

「対話と実行」の取組

■趣旨・目的

- ・「対話と実行」を県政運営の基本姿勢とし、知事が地域の現場に足を運び、地域の方々との率直な対話を通じて地域の強みや実情を把握するとともに、地域の声を庁内で共有して県政に反映させる。
- ・県政浮揚に向けて、根本的な課題に官民協働で取り組む。

20年度から
スタート!

「対話と実行座談会」

1 期目

** 実施方法 **

- ・地域でがんばっているグループや、各分野で活躍する方々等と座談会を実施

** 開催実績 **

- ・実施回数：65回実施
- ・参加者：6,064人

進化!

課題解決と次のステップに向けて、テーマを絞ってより深い議論を!

2 期目

** 実施方法 **

- ・県が進める各分野の政策の中からテーマを選定

** 開催実績 **

- ・実施回数：10回
- ・参加者：728人

さらに
進化!

地域の
現場訪問
をスタート!

3 期目の取組!

○県政課題に関連する現場を視察し、より掘り下げた意見交換を行う

※事前に県民の皆さまからテーマへのご意見を募集

H27年度実績：2テーマ

- ①チーム学校と放課後学習の取組について(H28.2.24)
- ②奥四万十博会場視察訪問(H28.3.23)

チーム学校と放課後学習



原木の増産と安定供給体制



H28年度実績：3テーマ

- ①保幼小の円滑な持続の推進について(H28.10.20)
- ②園芸農業を核とした農業クラスターの育成について(H28.11.21)
- ③原木の増産と安定供給体制の構築について(H28.12.5)

H20年度～H23年度(1期目)

H24年度～H27年度(2期目)

H28年～(3期目)



24年度から
スタート!

「対話と実行行脚」

** 実施方法 **

- ・全市町村を訪問
- ・市町村ごとに1日かけて訪問
- ・7～8ヶ所程度の現場視察と意見交換会の実施

** 開催実績 **

- ・2期目に県内全34市町村を訪問

24年度 12市町村
25年度 12市町村
26年度 6市町
27年度 4市町村
(Total 34市町村)



現地で避難訓練に参加。
保育園の高台移転計画へつながった。



中山間地域住民との対話。
集落活動の現状や課題を知る。



地域の方の生の声と熱意を受け取る。

